

【問題】以下, $I := [0, 1]$ とする. $\pi_1(S^1) \cong \mathbb{Z}$ は断りなく用いてよい.

1. $\sigma := |v_0v_1|$ を 1 単体とする. また $w_0 = (0, 0)$, $w_1 = (1, 0)$, $w_2 = (1, 1)$, $w_3 = (0, 1) \in \mathbb{R}^2$ とし, K を 2 単体 $|w_0w_1w_3|$, $|w_1w_2w_3|$ とその面単体からなる単体複体とする (下図参照).

(1) 重心細分 $D(\sigma)$, $D(K)$ を図示せよ.

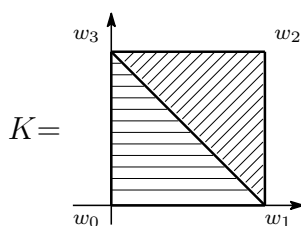
(2) 多面体 $|K|$ を $I \times I \subset \mathbb{R}^2$ と自然に同一視し, 連続写像 $f: |\sigma| \rightarrow |K|$ を次で定義する:

$$f((1-t)v_0 + tv_1) := (t, t) \in |K| \quad (0 \leq t \leq 1)$$

f の単体近似 $\Phi: D(\sigma)^{(0)} \rightarrow K^{(0)}$ を構成し, それが f の単体近似であることを示せ.

(3) K から $|w_0w_1w_3|$ の内部 $\text{Int } |w_0w_1w_3|$ を取り除いた単体複体を K' とする. $\pi_1(|K'|)$ を求めよ.

(4) K' からさらに $\text{Int } |w_1w_2w_3|$ を取り除いた単体複体を K'' とする. $\pi_1(|K''|)$ を求めよ.



2. $S^1 = \{z \in \mathbb{C} \mid |z| = 1\}$ とみなす. $p: \mathbb{R} \rightarrow S^1$ を $p(x) := e^{2\pi i x}$ で定義すると, p は被覆写像である.

(1) $-1 \in S^1$ に対し, 集合の全単射 $p^{-1}(-1) \xrightarrow{\cong} \mathbb{Z}$ を構成せよ.

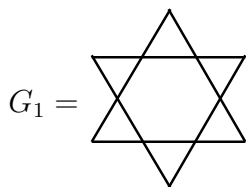
(2) $n \in \mathbb{Z}$ とする. $x \in \mathbb{R}$ に対し, $\gamma_x: I \rightarrow S^1$ を $\gamma_x(t) := e^{2\pi i (nt+x)}$ で定義する. γ_x の持ち上げ $\tilde{\gamma}_x: I \rightarrow \mathbb{R}$ で $\tilde{\gamma}_x(0) = x$ をみたすものを求めよ.

(3) $h: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ を $h(x) := \tilde{\gamma}_x(1)$ で定義する. h を求め, h は被覆変換であることを示せ.

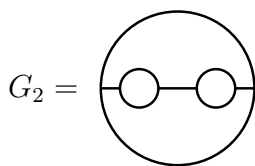
(4) $h = \text{id}_{\mathbb{R}}$ であるとき, n を求めよ.

3. 以下の空間の基本群を求めよ. G_1, G_2 はグラフ, T は閉曲面 $S^1 \times S^1$ である.

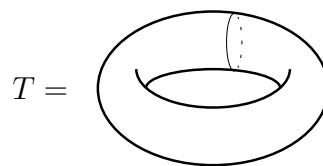
(1)



(2)



(3)



4. (1) $\pi_1(S^2) \cong \{1\}$ を示せ.

(2) $\pi_1(\mathbb{R}P^2) \cong \mathbb{Z}/2$ を示せ. 自然な射影 $p: S^2 \rightarrow \mathbb{R}P^2$ が被覆写像であることを使ってもよい.

(3) $\pi_1(S^2 \vee \mathbb{R}P^2)$ を求めよ. ただし \vee は一点和を表す.

(4) $S^2 \vee \mathbb{R}P^2$ 上の普遍被覆 (universal cover) $\tilde{X} \rightarrow S^2 \vee \mathbb{R}P^2$ を構成せよ. 被覆であることの証明は省いてよい.

配点: 1: 3+4+4+4 = 15, 2: 4+4+4+3 = 15, 3: 3+3+4 = 10, 4: 2+3+2+3 = 10, 計 50 点満点